

事業概要報告書

事業名	五島南高等学校 五島列島ジオパーク大作戦
事業実施者	五島南高等学校 総合文化部
事業期間	2020年7月1日 ～ 2021年2月28日
事業結果 の概要	【ジオパークに関する勉強会及びフィールドワーク】 ● 五島列島の地形・地質に関する校内外での勉強会及びフィールドワーク（嵯峨ノ島）を、五島市総務企画部政策企画課ジオパーク推進班の方及び専門委員の方をお招きし、実施した。 ● 鑑瀬ビクターセンターの再整備について、ブレインストーミングの手法を用いたワークショップを実施し、五島列島ジオパーク構想を周知・啓発するための方法を考え、五島列島ジオパーク推進室に提案した。 【写真・動画撮影】 ● ジオサイトの写真及びドローンによる動画の撮影会を次の場所で行った。 ➢ 鬼岳、鬼岳椿公園、野々切町鑑瀬、香珠子、箕岳、富江溶岩海岸、岐宿（城岳、浜田海水浴場、魚津ヶ崎、ドンドン淵）、三井楽（淵の元、長崎鼻、高崎草原、高崎海水浴場、高浜海水浴場、嵯峨ノ島）、玉之浦（大瀬崎） 【普及・啓発・周知活動】 ● ジオフォトを撮影し、撮影した地質地形の成り立ちや歴史的な背景を調べ、「長崎県高等学校総合文化祭写真部門」や「惑星地球フォトコンテスト」「行きたい！住みたい！長崎魅力百景」に出展した。「長崎県高等学校総合文化祭」に出展した写真は、長崎県美術館に展示され、そのうちの一つの作品が佳作を受賞することができた。 ● 地域資源の保全、環境の保全に関する写真撮影及び出展。 ➢ 岐宿の大雨による土砂崩れの状況や鬼岳周辺の台風による倒木の状況の撮影し、SDGs の『【13番】気候変動に具体的な対策を』『【15番】陸の豊かさを守ろう』をテーマに、SDGs コンテスト写真部門に出展した。 ● ジオフォトを本校の文化祭で展示し、五島列島ジオパーク構想の周知・啓発を図った。校外（福江港ターミナル）でのジオフォト展を、五島市五島列島ジオパーク構想推進室にご協力いただき、実施することができた。 ● 五島列島ジオパーク構想ポロシャツデザインを総合文化部員で考え、3点出展した。出展した作品の一つが最優秀賞を受賞した。 ● 本校生徒による『五島列島ジオパーク構想』の普及・啓発に向けた取組を取材していただくことができた。 ➢ 惑星地球フォトコンテスト入選について（長崎新聞、広報ごとう、岐宿町づくり新聞、三井楽公民館だより、五島ケーブルテレビ） ➢ 本校生徒のジオパーク活動について（広報ごとう） ➢ 「五島列島ジオパーク構想ポロシャツデザイン最優秀賞受賞について」（長崎新聞、広報ごとう、三井楽公民館だより）
事業の考察	感染症対策として、校外での活動が一部制限される等したため、当初予定していた事業の全てを実施することが難しかったが、それぞれの活動を通して、本校の生徒が五島列島の自

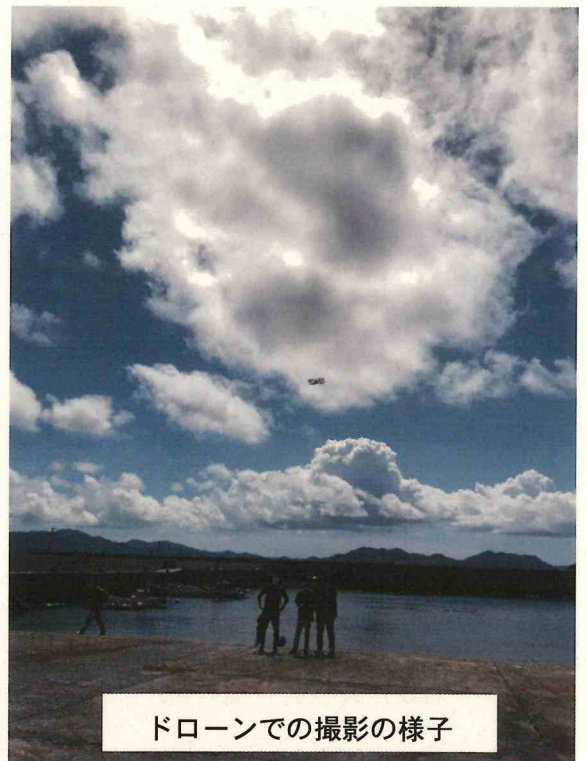
	然、地質、地形に親しみを持つことができた。五島列島の成り立ちが、日本の本土と大陸との橋渡しとなるとともに、離島という僻地だったからこそキリシタン文化がより深く根付くことになること等、五島列島という地理的な要因が、貴重な歴史と文化が形成されることになったことを実際に現地に行き、フィールドワークをすることで、体験的に知ることができた。また、写真撮影を行い、様々な写真展に出展することを通して、五島列島ジオパーク構想を周知・啓発することができ、高い評価をいただいた作品もある。 今後も、本校生徒による五島列島ジオパーク構想の主体的な普及・啓発活動を通して、五島列島の貴重で美しい自然と文化の周知と地域資源の保全に資する活動に取り組んでいきたい。
備考	

(注) 事業の実施が分かる写真を添付してください。

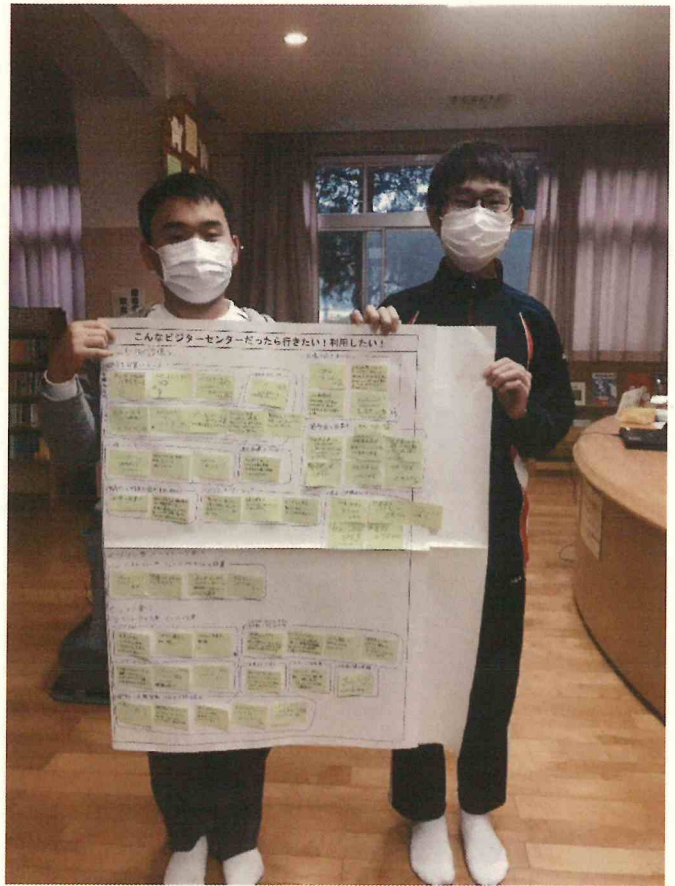
【五島列島ジオパーク構想（嵯峨ノ島）に関する勉強会の様子】



【嵯峨ノ島でのフィールドワーク（ジオツアー）】



【鑑瀬ビクターセンターの再整備についてのワークショップ】



【各ジオサイトでの撮影及びフィールドワークの様子】



【普及・啓発・周知活動（長崎県美術館での展示の様子）】



【普及・啓発・周知活動（本校文化祭での展示の様子）】



【普及・啓発・周知活動（取材の様子）】



【地域資源の保全、環境の保全に関する写真撮影及び SDGs コンテスト出展】



【五島列島ジオパーク構想ポロシャツデザインについて（授賞式等）】

